

練習場注意事項

○練習時間について

① 競技開始前

- ・陸上競技場内全域での練習は7:00から8:45までとする。
- ・棒高跳の練習のみ9:00から競技実施場所で行うことができる。
- ・陸上競技場の芝生内での練習も可能とする。（ただし、やり投～円盤投の時間は、競技設営のため、競技時間中でなくとも芝生内での練習は不可とする。）

② 競技時間中

- ・100m, 200m, 110mHの競技時間中は、競技の邪魔にならない範囲でバックストレートでの練習を可能とする。
- ・400m, 800m, 4×100mR, 4×200mRの競技時間中は、トラックでの練習を禁止とする。
- ・1500m, 5000m, 10000mの競技時間中は、競技を遮らない範囲で、バックストレートの4-8レーンでの練習を可能とする。尚、ホームストレートでの練習は禁止とする。（写真判定、応援の妨げとなるため）また、給水のためバックストレート中央付近に給水を設置している。
- ・投擲競技の競技時間中は、フィールド内での練習を禁止とする。

○練習レーン割り当て

練習時間中、競技実施中の練習レーンの割り当ては以下の通りとする。

	1	2	3	4	5	6	7	8
ホームストレート	中長距離 ジョギング		フリー		フリー			
バックストレート					女子100mH (スタプロ+5台)	男子110mH (スタプロ+5台)	通路	
0～100mコーナー					フリー			
200～300mコーナー								

- ・バックストレートに設置する100mH, 110mHに関しては、主催者側で手動でインターバルを計測しているため、適宜各自で配置して使用する。5レーンを女子、6レーンを男子とする。
- ・バックストレートは、7レーンを通路として使用する。

○競技場出入口に関して

選手・サポート・観客の方々の出入口は、競技場入口（100mスタート付近）のみとする。

○その他

- ・リレーのバトン練習、その他器具を用いた練習は、周りに十分注意し、他の選手の妨げにならないように配慮すること。
- ・キャンパス内の坂や道路で練習を行う場合は、車両や通行人の妨げにならないように十分注意すること。
- ・その他不明な点があったら、大会本部に問い合わせること。
- ・事故防止のため、逆走での練習は禁止とする。